

実施状況報告

事業名	企画展「ミュシャ財団秘蔵 ミュシャ展 パリの夢 モラヴィアの祈り」
実施主体名	ミュシャ展実行委員会(愛媛県、南海放送)
日時	平成25年10月26日(土)～平成26年1月5日(日) 9:40～18:00
場所	愛媛県美術館
参加者	幼児・児童～一般の方(10,260人 11月中の観覧者数)

19世紀末を代表する画家であり、アール・ヌーヴォー様式の巨匠のひとりとして日本でも幅広い人気を誇る作家、アルフォンス・ミュシャ。本展は、ミュシャ作品の保存管理とプロモーションを主な目的として、1992年子孫によって設立されたミュシャ財団の全面協力のもと、ミュシャの芸術家としての功績を通じて、作品はもとより、作家のコンセプトや芸術理念、さらには思想をも考察しようとするものです。ミュシャ財団秘蔵のコレクションより、世界初公開作品を含む246点を展示しました。



実施状況報告

事業名	愛媛県美術館 開館 15 周年記念事業
実施主体名	愛媛県美術館
日時	平成 25 年 11 月 24 日(日) 9:40~18:00
場所	愛媛県美術館
参加者	幼児・児童~一般の方(1,529 人)

11 月 24 日(日)は当館の開館記念日を祝し、多くの県民に美術館にご来館いただき、美術に親しんでいただく一日として、いろいろなイベントを開催しました。講堂では、「日本人の感性、美意識 -クール・ジャパン-」と題する玉井日出夫名誉館長(元文化庁長官)の講演会を開催しました。展示室では、所蔵品展の無料開放や、開館 15 周年特別企画「学芸員によるこの一品」(所蔵品展)で展示している作品を学芸員がわかりやすく解説しました。エントランスでは、友の会協賛事業として、ピアニスト垣生悠比子氏によるピアノコンサートを行いました。前庭では、てづくりワークショップとして、女子美術大学同好会愛媛支部、美術館アトリエ同好会「版画」、funny clown ミントの協力を得て、切り紙アート、フェルトアート、ミニタペストリー、織り体験、染め体験、コップでスタンプ、バルーンアートの簡単創作体験を行いました。

